

6次産業総合推進事業のうち民間企業等派遣研修の実施

【未来を切り拓く6次産業創出総合対策のうち6次産業総合推進事業
1,567(0)百万円の内数】

対策のポイント

農業者に対する指導の中核となる者(普及指導員等)を民間企業等へ派遣する研修を実施し、農業者が加工・販売分野へ進出する取組を支援する人材を育成します。

<背景/課題>

農業・農村の6次産業化による戦略的取組を推進するためには、農業者が主体的に加工に進出する取組への支援に加え、販売戦略の策定に対する支援が必要であり、農業者に対する指導の中核となる者(普及指導員等)のビジネス面での指導力強化が必要です。

政策目標

農村の6次産業化に向けた取組を推進し、新たな市場・付加価値を創出、農村地域の雇用の確保と農業者の所得の向上を推進

<主な内容>

農業者に対する指導の中核となる者(普及指導員等)を外食・中食・食品製造業・量販店等へ派遣する研修を実施し、実践的な取組を通じて民間企業等が取り組んでいる消費者・実需者ニーズの把握、販売戦略の策定等の知識の習得を図る研修を行います。

(習得する内容)

- 消費者・実需者ニーズを読み取るマーケティング力
- 品質管理・加工技術に関する実践的な知識・ノウハウ
- 経営管理等に関する実践的な知識・ノウハウ

未来を切り拓く6次産業創出総合対策のうち
6次産業総合推進事業 1,567(0)百万円の内数
事業実施主体：民間企業等
補助率：定額
事業実施期間：平成23年度～25年度

[お問い合わせ先：生産局技術普及課(03-3593-6497(直))]

民間企業等派遣研修の実施

課題

- 農業・農村の6次産業化による戦略的取組を推進するためには、農業者が加工・販売分野へ進出する取組の支援が必要。



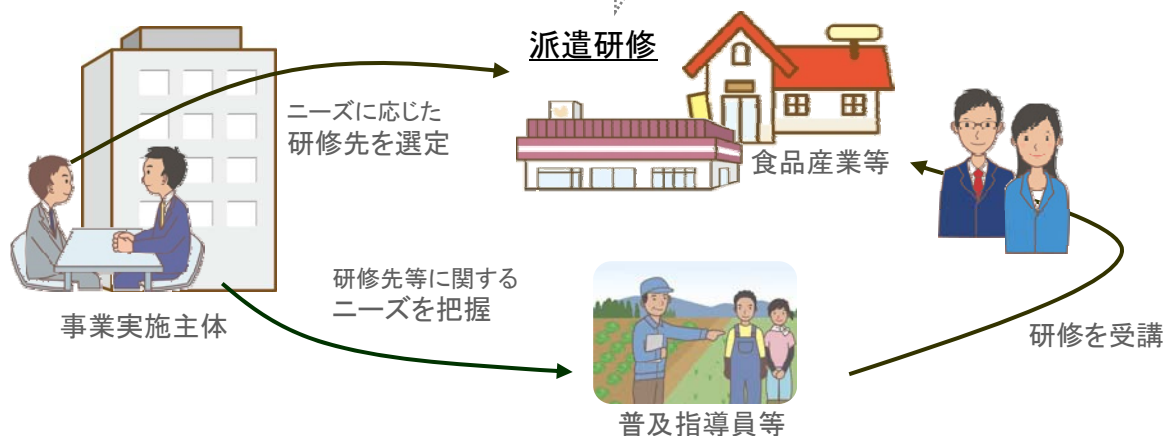
- 解決策として、農業者に対する指導の中核となる者(普及指導員等)による支援が必要。
➡ 効果的な支援のため、ビジネス面の指導力強化が必要。

内容

- 農業者に対する指導の中核となる者(普及指導員等)を食品産業(外食・中食・食品製造業・量販店)等へ派遣し、農業・農村の6次産業化を推進する人材を育成する。

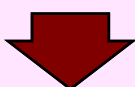
(派遣研修コース 例)

- 食品産業実習コース (開発・加工部門、物流・仕入れ部門、マーケティング部門 等)
 - 量販店実習コース (物流・仕入れ部門、販売部門、マーケティング部門 等)
- ※ 以上のようなコースをニーズに応じて設定



効果

- 研修によって得た知識・ノウハウを普及し、地域における6次産業化のサポートを行う人材を育成。



- ◎ 農業者の加工・販売への取組を支援し、6次産業化が進展。